性能向上計画認定

設計内容説明書（一戸建ての住宅・新築用）

|  |  |
| --- | --- |
| 建築物の名称 |  |
| 建築物の所在地 |  |
| 設計者氏名 |  |
| 審査員氏名 | 適合証記載による |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 認定事項 | 確認  項目※ | 設　計　内　容　説　明　欄　　　※ | | | 設計内容  確認欄 |
| 項目 | 設計内容 | 記載図書 |
| ０．基本事項 | 計算方法 | 用いた基準 | □　住宅・非住宅計算法　　□　誘導仕様基準 | □計算書  □ |  |
| 基本事項 | 地域の区分 | □　１地域　　□　２地域　　□　３地域  □　４地域　　□　５地域　　□　６地域  □　７地域　　□　８地域 |
| 年間日射地域区分 | （　　　　　）地域　注）下記設備のいずれかを設置した場合のみ   * 太陽光発電を採用 * 太陽給湯設備を採用 |
| 建て方 | * 一戸建ての住宅　　　　□　共同住宅等 |
| 構造 | □　木造住宅（　□　軸組構法　　□枠組工法　）  □　鉄骨造住宅  □　鉄筋コンクリート造（組石造含む。）住宅  □　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| １．躯体の外皮性能等 | 住宅・非住宅計算法 | 外皮平均熱貫流率 | 平均熱貫流率（UA） （　　　　）【W/m2K】 | □計算書  □仕上表  □建具表  □矩計図  □ |  |
| 外皮平均日射熱取得率 | 冷房期の平均日射熱取得率 (ηAC)　（　　　　）【-】  暖房期の平均日射熱取得率 (ηAH)　（　　　　）【-】 |
| 誘導仕様基準 | 外皮の断熱性能等 | □外皮の熱貫流率の基準に適合  □断熱材の熱抵抗の基準に適合  □構造熱橋部の基準に適合（鉄筋コンクリート造等のみ） |
| 開口部の断熱性能等 | □緩和措置あり  　□外気に接する床（5％緩和）  □窓の断熱（2％緩和）□窓の日射（4％緩和） |
| ２．一次エネルギー消費量 | 一次エネルギーに係る基本事項 | 外皮計算法 | □外皮面積を用いた計算法  　外皮面積の合計（　　　　　　）【m2】  □外皮面積を用いない計算法 | □計算書  □ |  |
| 居室等の  面積・構成 | ・床面積の合計　　　　　（　　　　　）㎡  ・主たる居室の面積　　　（　　　　　）㎡  ・その他の居室の面積　　（　　　　　）㎡ | □面積表  □平面図  □ |
| 通風の利用 | * 通風を利用 | □計算書  □ |
| 蓄熱の利用 | * 蓄熱の利用 |
| 床下空間の利用 | * 床下空間を経由して外気を導入する換気方式の利用 |
| 住宅・非住宅計算法 | 暖房設備 | ・暖房方式（　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ・暖房機器の種別・性能等  　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | □機器表  □平面図  □ |  |
| 冷房設備 | ・冷房方式（　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ・冷房機器の種別・性能等  　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 換気設備 | ・換気方式（　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ・換気設備の性能等  　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □熱交換換気設備の設置  　性能等（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | □機器表  □平面図  □ |  |
| 給湯設備 | □　給湯熱源機　（　　　　　　　　　　　）  配管方式　　□先分岐方式  　□ヘッダー方式　分岐後（　　　　）  　水栓　　　　□節湯水栓等を使用  　　　　　　　　□台所　□浴室　□洗面  　　浴漕　　　　□高断熱浴漕を使用 | □機器表  □平面図  □ |  |
| 照明設備 | □　主たる居室（　　　　　　　　　　　　　　　　）  □　その他居室（　　　　　　　　　　　　　　　　）  □　非居室　　（　　　　　　　　　　　　　　　　） | □機器表  □平面図  □ |  |
| その他設備 | □　太陽光発電設備の設置  □　コージェネレーションシステムの設置 | □機器表  □ |  |
| 誘導仕様基準 | 暖房設備 | ・暖房方式（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ・暖房機器の仕様等  　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | □機器表  □平面図  □ |  |
| 冷房設備 | ・冷房方式（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ・冷房機器の仕様等  　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 換気設備 | ・熱交換換気設備の有無　□有　□無  ・換気設備の仕様等  　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | □機器表  □平面図  □ |  |
| 照明設備 | □　全ての照明設備がLED又は同等以上 | □平面図  □ |  |
| 給湯設備 | □　給湯熱源機の種類等（　　　　　　　　　　　　）  ・所定の省エネ対策の実施  　□　ヘッダー方式　分岐後配管径13A以下  　□　浴室シャワーの節湯水栓等の使用  　□　高断熱浴槽の採用 | □機器表  □平面図  □ |  |
| ３．その他 |  |  | □　（建築士による建築基準法への適合確認） |  |  |